

第7章
遺伝と環境
－ 行動遺伝学・多母集団分析－

2014.09.22 尾崎幸謙・荘島宏二郎

第1章Amos資料
目的1参照

表7-4ACEモデル 分析の準備

1. v06c7MZ.savとv06c7DZ.savをWEBから保存
2. Amosの起動
 - スタートメニューからAmos Graphics
 - あるいは、デスクトップアイコンをダブルクリック
3. 多母集団の指定 (第6章Amos資料図6-5参照)
 - 分析→グループ管理
 - グループ1を一卵性双生児、グループ2を二卵性双生児と命名
 - 一卵性双生児のデータをv06c7MZ.sav、二卵性双生児のデータをv06c7DZ.savを指定
4. Amosファイルを名付けて保存
 - ファイル→名前を付けて保存:v06c6tab7-4ACE.amwとして保存
5. 分析のプロパティ
 - 出力タブで標準化推定値に☑

表7-4 ACEモデル の分析

表7-4ACEモデルの分析手順

- 行動遺伝学・単変量ACEモデル
 - パス図の作成
 - 分析と結果の表示
 - 標準化推定値の表示
 - 適合度指標の表示

省略
第2章図2-2の
手順を参照

表7-4ACEモデルパス図の作成

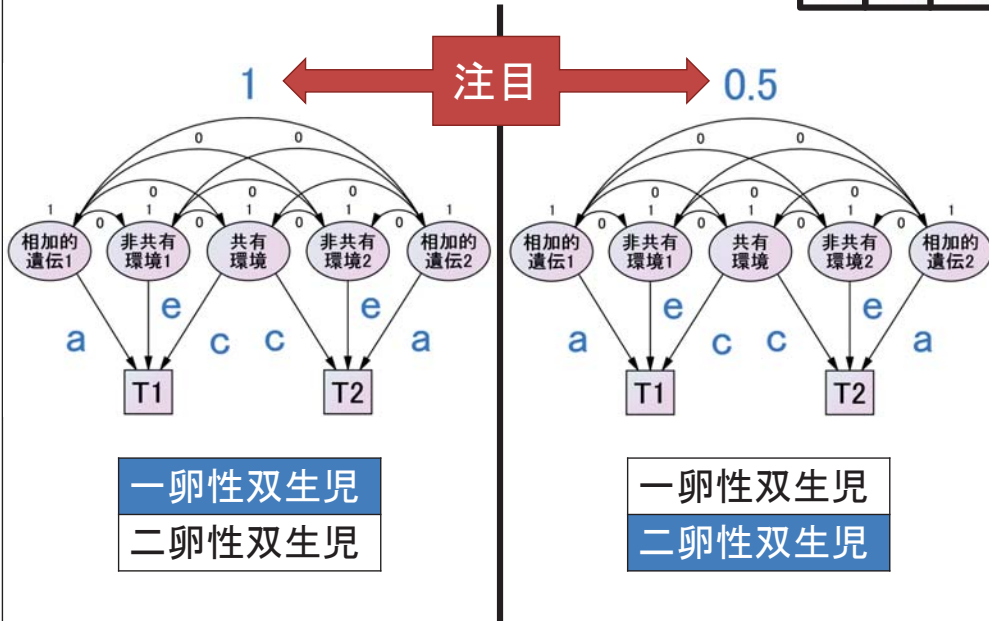
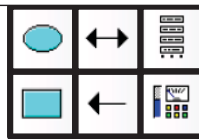


表7-4 AEモデル の分析

表7-4AEモデル 分析の準備

第1章Amos資料
目的1参照

1. v06c7MZ.savとv06c7DZ.savをWEBから保存
2. Amosの起動
 - スタートメニューからAmos Graphics
 - あるいは、デスクトップアイコンをダブルクリック
3. **多母集団の指定** (第6章Amos資料図6-5参照)
 - 分析→グループ管理
 - グループ1を一卵性双生児、グループ2を二卵性双生児と命名
 - 一卵性双生児のデータをv06c7MZ.sav、二卵性双生児のデータをv06c7DZ.savを指定
4. Amosファイルを名付けて保存
 - ファイル→名前を付けて保存: v06c6tab7-4AE.amwとして保存
5. 分析のプロパティ
 - 出力タブで標準化推定値に☑

表7-4AEモデルの分析手順

- 行動遺伝学・単変量AEモデル
 - パス図の作成
 - 分析と結果の表示
 - 標準化推定値の表示
 - 適合度指標の表示

省略
第2章図2-2の
手順を参照

表7-4AEモデルパス図の作成

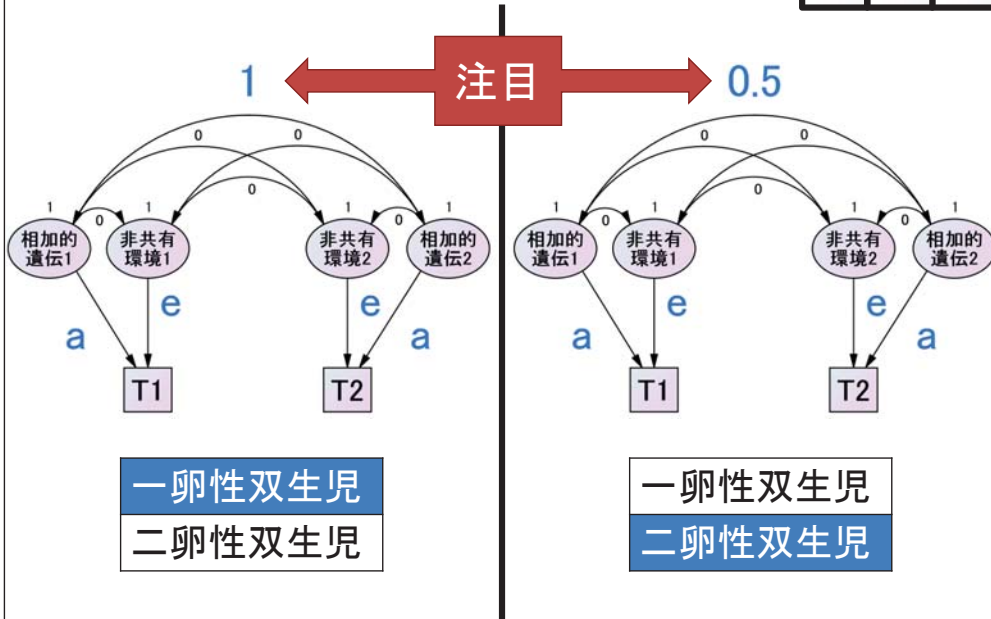
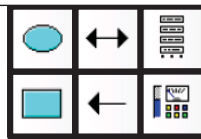


表7-4 CEモデル の分析

表7-4CEモデル 分析の準備

第1章Amos資料
目的1参照

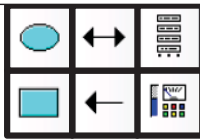
1. v06c7MZ.savとv06c7DZ.savをWEBから保存
2. Amosの起動
 - スタートメニューからAmos Graphics
 - あるいは、デスクトップアイコンをダブルクリック
3. **多母集団の指定** (第6章Amos資料図6-5参照)
 - 分析→グループ管理
 - グループ1を一卵性双生児、グループ2を二卵性双生児と命名
 - 一卵性双生児のデータをv06c7MZ.sav、二卵性双生児のデータをv06c7DZ.savを指定
4. Amosファイルを名付けて保存
 - ファイル→名前を付けて保存: v06c6tab7-4CE.amwとして保存
5. 分析のプロパティ
 - 出力タブで標準化推定値に☑

表7-4CEモデルの分析手順

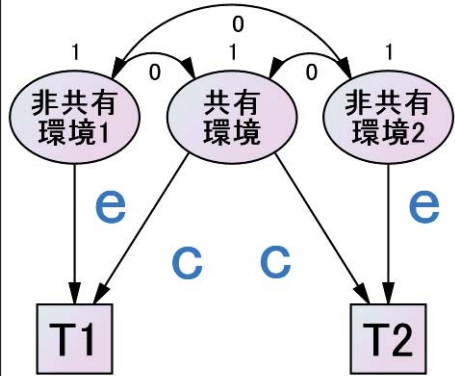
- 行動遺伝学・単変量AEモデル
 - パス図の作成
 - 分析と結果の表示
 - 標準化推定値の表示
 - 適合度指標の表示

省略
第2章図2-2の
手順を参照

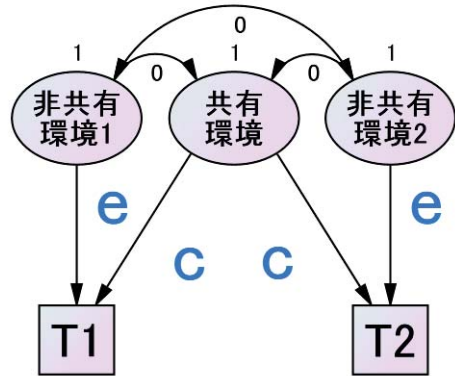
表7-4CEモデルパス図の作成



2母集団で同一のモデル構造と母数配置



一卵性双生児
二卵性双生児



一卵性双生児
二卵性双生児